

# ハート・プラス通信

身体内部に障害  
があります



ハート・プラス  
http://www.normanet.ne.jp/~h-plus/  
Copyright © 2007 heart plus mark project. All rights reserved.

～内部障害者・内臓疾患者の暮らしについて考える～

2021年11月20日 No.54<秋号>

【配信元】NPO法人 ハート・プラスの会

【住 所】大阪府寝屋川市秦町41番1号寝屋川市立市民活動センター内

【連絡先】事務局 E-mail : info@heartplus.org 携帯電話 : 080-4824-9928

【ホームページ】http://www.normanet.ne.jp/~h-plus/

## 第14回 通常総会開催

第14回通常総会を令和3年10月24日に愛知県名古屋都市センター第1会議室にて開催しました。

出席者は富山、埼玉、奈良、京都、大阪から総勢6名の出席がありました。

当日ご出席して頂けなかった会員の皆様には、はがきもしくはインターネットでの意思表示を頂きまして、ありがとうございます。

司会は徳永事務局長、議長は鈴木代表理事が選出され、令和3年10月21日現在の正会員数64名中書面表決賛成46通、委任状数18通、当日出席6名で定刻午後1時35分から始まりました（議事録署名人：岩井理事、徳永理事）。

鈴木代表理事より挨拶の前に前代表理事の白井伸夜さんが9月2日に永眠されましたので故人のご冥福を祈るため出席者全員で黙祷を捧げました。



鈴木代表理事の挨拶

続いて代表理事の挨拶のあと議事を進めました。議案は3議案提出され、内容については代表理事より説明がありました。

### 第一号議案

#### 【事業報告】

### 第二号議案

#### 【事業計画】

### 第三号議案

#### 【今年度の会費について】

全ての議案は、出席者総員の賛成多数で承認可決しました。総会終了後は参加者各人から持ち寄ったお土産をおやつにしながら、交流会を開催し、活発な意見交換が出来ました。



総会議事の様子(手前は各人のお土産)

次回の総会は神奈川県横浜市で開催予定です。体調とご都合が良ければご参加下さい。

## 第14回総会を終えて

鈴木代表理事



去る10月24日に開催しました第14回通常総会を無事終えることができました。また新しい1年を開始するに当たり、一言ご挨拶申し上げます。

最初に皆様にお伝えしなければならぬことがあります。当会の創設者の一人であり、前代表理事であった白井伸代さんが9月2日に永眠されました。52歳でした。



講演会での白井さん

皆様に謹んでご報告するとともに故人のご冥福を衷心よりお祈りいたします。白井さんは、先天性心疾患であったことから、生来多くの苦労や苦痛を経験する中で内部障害者に対する世間の無知・無理解・理不尽

さを感じ、同じ苦しみをもつ仲間たちと一緒に自分達の将来や内部障害者が置かれていく立場などを憂いて、なんとか内部障害者のことを広く社会に知らしめ理解を広げようとこの会を立ち上げられました。

また、その前には見た目にわからない私達を示すピクトサインとしてハート・プラスマークを考案されました。

設立当初はまだ任意団体でありましたが、インターネットや内部障害者の認知度を高める活動を精力的に行い、関連団体やこの活動に応援してくれる政治家などとパイプを繋ぎ、着実に活動を広げていかれたということは大変大きな功績であると言えます。

中国のことわざで「喝水不忘掘井人」(水を飲むとき井戸を掘った人を忘れてはならない)という言葉があります。

白井さんの近年は、以前のような体調を維持することが難しくなったことから、第一線からは身を引いて後任者に全てを託されま

した。私は、当会ができた頃はまだ健康者であったため、設立当初の話は伝聞でしかありません。

白井さんは、一度言い出したら頑なに自分の主張を押し通すようなこともあり、特に私のように後から入ってきた人とは対立することもありました。私には、それでも何度も話し合い、活動を前に進めてきました。

一時の諍い(いさかい)はどうであれ、今の会が存続しているのは、そもそも熱い想いでこの会を作り育ててきた人々がおられたからこそ、創設者たちに対する恩は決して忘れることはありません。白井さんの遺志を受け継ぐことこそがその恩に報いることだと、あらためて心に留め置き強く決意しているところです。

緊急事態宣言は解除され、新規の陽性者の数も一時期よりはるかに減ってきました。が、だからと言ってコロナ禍が収束したわけではありません。振り返れば当会として結果的に過去1年は何もできなかった。

この先もしばらくは思い通りの活動はできないと予想されますが、春は必ず来ることを信じて、できることから始めていきたいと考えています。

### 今後の活動について

今回の総会では、何点かの具体的な事業計画を発表しました。

その中でも、2年前から待機状態になっていた小学生を対象にした内部障害者への理解を促すDVDの普及と活用を促すDVDの普及と活用を練りながら教育委員会や学校にアプローチをかけていきたいと考えています。

それに、白井さんが力を入れておられた国への要望活動も今期は久しぶりに行っていきたいと計画しています。

この2つの活動は、コロナ禍の状況をよく判断しながら行っていきたいと思えます。で、時期的には早くても来春以降になります。それまでの間に様々な準備を進めていきます。

会員の皆様におかれましては、こうしてみてはどうか？

或いはこういうことを要望してほしいというご意見がありましたら遠慮なく会のほうに連絡いただきたいと思えます。何卒宜しくお願い致します。

## 会費について

また、会費の徴収については、コロナ禍の影響により過去1年間ほとんどの活動ができなかったことから、昨年度に引き続き、継続されている会員様については先送りし未収とすることを決議致しました。この点についてもご理解をお願い致します。

最後になりましたが、日頃よりご支援いただいたいる会員皆様をはじめ、当会の活動にご理解とご協力をいただいている方々に心より御礼申し上げます。とともに、引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

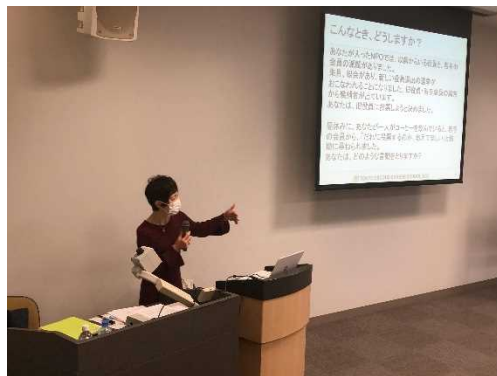
## ペースメーカーの葛藤と内部障害者としての誇り

### 正会員 崎山 みゆき

「えーっ？ユニクロさんで、ちよつと下着買っただけで一万円消えるなんて？」  
退院途中に、とりあえず今日・明日の分だけだから、安いのでいいかな…と軽い気持ちで入った量販店。びっくりしましたが、それもそのはず。手が上がらない、ブラジャーの紐がペースメーカーに当たって痛いなどで、ほぼ全部買い替えなくてはならなかったのです。  
自分が障がい者となったことで、思いもよらないお金が飛んでゆくことを、突き付けられた小さな出来事でした。

ペースメーカー装着一年生。手術後は毎日がびっくりの連続でした。内部障がいは、見えない分だけ軽度で、治るものだと思いついでいきましたが、一生このまま。一か月程度で仕事復帰ができるかと軽く考えていましたが、戻れない。  
医師は傷がふさがったので痛みはないと言いましたが、毎晩全身痛み睡眠不足：こんなはずではなかったと

いう現状を受け入れることができたのは、夫から投げかけられた一言でした。  
「もう戻れないんだよ。運命なんだ」目が覚めました。  
事実を突きつけられ、正面から向き合った瞬間です。  
悲しくはありませんでした。でも、涙が出ました。くじけなかったのは大きな支えがあったからです。



研修会での講師・崎山さん

仕事です。研修の企画・講師、私の天職です。ご飯を食べるよりも何よりも好き、心から愛しています。  
仕事を続けたいがために、



入笠山山頂の崎山さん

ペースメーカーを入れ、リハビリに耐えました。障がい者となる前と比べると、短時間しかできなくなりましたが、復職できて幸せです。  
ハートプラスの会員となり、過去の会報を読ませていただいた時、働きたいけれど働くことができない方がたくさんいることを知り「ガツン」と頭を殴られたような思いがしました。泣きました。  
その時、1つの目標ができました。  
私たち内部障がい者が働きやすい職場づくり・社会の仕組みを作ることにです。特に、10代・20代の方が、将来に希望を持てるような。  
そのためには、まず、内部障がい者でも立派に??働くことができるということを示さなければ



ればいけません。これが第一歩です。幸いで、今の私は、このお役目がこなせます。「まだ未熟者で、わかっていないなあ」と思われるかもしれない。ただ、無知の私には未知の可能性があります。皆様、どうぞ、先輩・仲間としてお付き合いをお願い申し上げます。



### 事務局から

日頃は当会の活動にご協力頂きましてありがとうございます。今年の総会も無事開催できて安堵している次第でございます。代表理事の挨拶にも触れておりましたが、前年度に引き続き今年度の会費も徴収しないこととなりました。ただ、今年の8月31日時点で2年間滞納されている会員様は9月1日時点で2年間の滞納となるため資格喪失となりました。昨年度、今年度の緊急事態宣言の影響で当会の機関誌「ハート・プラス通信」8月号が発行できておりませんでした。毎年この時期に会費の納付のお知らせを掲載しておりましたが発行できなかつたために会員様にお知らせできておりませんでした。その為会費の納入をお忘れの方が複数名おられ資格喪失となつてしまいました。このことはお互いの手落ちという事なので今回資格喪失された会員様には別途

ご連絡を致しますが、今回は特例として滞納分の会費を納入頂ければ会員資格を継続させて頂く事と致します。コロナ禍と緊急事態宣言のダブルパンチで事務局も動くに動けない状態でしたので事情をお酌み取り頂きたく存じます。なお、会費の納入忘れを防止するために会からの郵便物には宛名シールを使用しております。このシールには会員番号と会費有効期限が明記してありますのでご確認をお願い致します。会費有効期限が過ぎる前に納入をお願い致します。

〒○○○-○○○○  
住所  
○丁目○番地  
葉後太郎様

会員番号 ○○○○  
会費有効期限 20XX/08/31/

**宛名シールの例**

### 皆様からの投稿を募集しています

事務局に郵送かメールで送って下さい

MAIL [info@heartplus.org](mailto:info@heartplus.org)

〒572-0848

大阪府寝屋川市秦町 41 番 1 号

寝屋川市立市民活動センター内

NPO 法人ハート・プラスの会事務局

